

コミュニティ・スクール基本理念

一地域の中で、みんなで生き生きと学ぶ川崎っ子の育成一

川崎小学校 めざす学校像

ふれあいを通して人と人がつながり、学びにあふれる学校

NO.15 令和7年9月19日 校長

地域の皆様による「さわやかあいさつ運動」が行われました

9月3日(水)にさわやかあいさつ運動が行われました。今年度も子どもたちの登校する時刻に合わせて、7:30~8: 15 に校門で自治会長さんが、あいさつのお声がけをしてくださいました。朝早くとはいえ、8時を過ぎるとすでに暑いのが最近の9月です。当日もたいへん暑い中のあいさつ運動となりました。

積極的な「あいさつ」を推進し、顔の見える関係性を築くことは、つながりあえる地域づくりにつながります。早朝からお 取組いただいた皆様、ありがとうございました。









夏休み作品展を行いました

9月3日(水)~5日(金)に夏休み作品展を行いました。I~3年生は家庭科室、4~6年生は多目的室に展示しました。 夏休みの間、子どもたちが創意工夫をこらし創作した作品を発表することにより、こどもたちの文化意識の向上を目指すことが目的です。また、学級や学年の児童から直接ほめてもらうことは自尊感情の向上につながります。どれも力作ぞろいで、がんばって制作したことが伝わってきました。

保護者、地域の方にもご案内したこともあって、多くの方々にも見ていただきました。ご多用のところ、お越しいただいた 保護者の方々、地域の方々ありがとうございました。









中部中学校職場体験学習・大学生教育実習

9月10日(水)~12(金)に中学生4名が本校に職場体験学習に来てくれました。教育関係を職場体験先の事業所として選んでくれたことをうれしく思います。各担当クラスに入ってもらい、主に授業の補助、生活支援として子どもたちと遊ぶ、給食の配膳の手伝い、掃除指導など、校内環境整備、6年生へ中学校生活の紹介、児童への読み聞かせをしてもらいました。

9月12には6年生に向けて"ようこそ先輩"の授業として中学生になるための心構え、6年生へ中学校生活の紹介の授業をしてもらいました。6年生が熱心に耳を傾ける姿が印象的でした。今月は、大学生の教育実習生も来ていますので、児童たちは、若い実習生や先輩先生との関わりを喜んでいました。3日間とはいえ職場体験に来てくれたどの中学生もはつらつとさわやかに実習をこなしてくれました。ありがとうございました。











引き渡し訓練を行いました

9月9日(火)の14:00~15:10で、緊急時の児童引き渡し訓練を行いました。今回は、児童の下校時間に線状降水帯が発生し、それに伴う災害の危険度が高まっていることが予想されるため、保護者による下校措置をとるという想定で訓練を行いました。また今回の訓練は、今後学校配信メールの運用がなくな



ることが予想されるため、緊急時の保護者の方への連絡方法としてつながる連絡(LINE)を活用して行いました。

9月5日の台風15号の影響で線状降水帯が発生し、大規模な水害が発生したのは記憶に新しいところです。また、夏休み後半も各地で線状降水帯が発生し、平年の1か月分の雨量が数時間のうちに降ったことなどが報道されました。

保護者の方におかれましては、ご多用のところ、訓練へのご協力ありがとうございました。災害を想定しての訓練は命を 守るために必要不可欠です。学校では避難訓練を含めた学習や訓練を今後も進めてまいります。











4月に配布した「大規模災害等発生時における児童引き渡し保護者用マニュアル」の文書です。Q-Rコードを読み込んでいただくと、本校のホームページの掲載ページへリンクします。今一度確認をお願いします。

Kameyama-Study-Week 教頭先生による授業づくり研修会を行いました

Kameyama-Study-Week に合わせて、授業づくり OJT 研修会を行いました。

OJT とは On-the-Job Training の略です。OJT は、実際の業務を通じて学ぶ実践的な研修方法で、教職員では PC 研修や学級開き研修、授業づくり研修などを頻繁に行います。今回は教頭先生が講師となって授業づくりの OJT 研修会を行いました。

私たち教職員は、日々研鑽を重ねながら、個々の教員が授業技術や知識を深めることで指導力(授業力)を向上させます。今回の OJT は子どもたちに毎時間書かせている振り返り活動の効果的な方法について行いました。

子どもたち自身が授業後の振り返りを行うことで、「自分はどう成長したのか」「何が上手くできなかったのか」等を表現できるようになっていきます。そのことが「次はこれを探究していよう」「次はこうしてみよう」など、次の探究へ主体的に取り組むことにもつながります。研修会では実際に先生が子どもの立場になって講義と演習を受けることで、新たな気づきになりました。早速授業で実践してみた先生もおり、子どもたちの書く内容に変化があり、研修の成果があったと聞きました。引き続き子どもたちの学びのために研鑚を深めてまいります。



